

IBM Netfinity

SA88-6904-00

**SP スイッチ・カード・オプション
インストール・ガイド**



IBM Netfinity

SA88-6904-00

SP スイッチ・カード・オプション インストール・ガイド

お願い

本書および本書に記載の製品（またはプロダクト）をご使用になる際は、その前に6ページの付録B、『特記事項』を必ずお読みください。

第1版 (1999年9月)

本マニュアルについてご意見やご感想がありましたら

<http://www.ibm.com/jp/manuals/main/mail.html>

からお送りください。今後の参考にさせていただきます。

なお、日本 IBM 発行のマニュアルはインターネット経由でもご購入いただけます。詳しくは

<http://www.infocr.co.jp/ifc/books/>

をご覧ください。（URL は、変更になる場合があります）

原典： V37L-6974-00
IBM Netfinity
SP Switch Card Option
Installation Guide
発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社
担当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 1999.10

©Copyright International Business Machines Corporation 1999. All rights reserved.

Translation: ©Copyright IBM Japan 1999

目次



安全に正しくお使いいただくために	iv
絵表示について	iv
危険/注意ラベルの表示について	iv
はじめに	1
必要なツールについて	1
IBM Netfinity SP スイッチ・カード・オプションの導入	2
ケーブルの管理とラベル付け	4
付録A. ヘルプとサービスに関する情報	5
ステップ 1: サービス・コールの準備	5
ステップ 2: IBM からヘルプを得る	5
付録B. 特記事項	6
特記事項	6
商標	6
情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) 表示	6

安全に正しくお使いいただくために

本製品を安全に正しくご使用いただくために、このマニュアルには安全表示が記述されています。このマニュアルを保管して、必要に応じて参照してください。

絵表示について

本製品を正しくご使用いただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、このマニュアルおよび本製品への安全表示については、以下の絵表示をしています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

危険/注意ラベルの表示について

本製品の外部または内部に黄色地に黒文字で表示されているラベルがあるときは、安全上に関する危険または注意ラベルです。必ず表示の指示に従ってください。

このマニュアルに記述されている以外に、危険または注意ラベルによる表示があるときは（たとえば製品上）、必ずそのラベルの表示による指示に従ってください。

危険

- この機器の中にある電源のカバーは開けないでください。内部には高電圧部分があり危険です。
- この機器を改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。タコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードをほかの機器には使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 電源スイッチやその他の制御部分をぬらさないでください。湿気があるとこれらの部品は壊れることがあり、電気による危険を招くことがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重い物を載せたり、引っ張ったり、束ねたり、無理に曲げたりすると電源コードを破損し、火災、感電のおそれがあります。
- コンピューターの構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続、およびテレビのアンテナ線接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 万一、異物（金属片、水、液体）が機器の内部に入ったときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

危険

- 電池について

本製品には、システム・ボード上にリチウム電池が使用されています。

電池の交換方法や取り扱いを誤ると、発熱、発火、破裂のおそれがあります。電池の交換には、IBM部品番号33F8354の電池またはメーカー推奨の同等の電池を使用してください。

交換用電池の購入については、お買い求めの販売店または弊社の営業担当までお問い合わせください。

電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一、幼児が電池を飲み込んだときは、直ちに医師に相談してください。

以下の行為は絶対にしないでください。

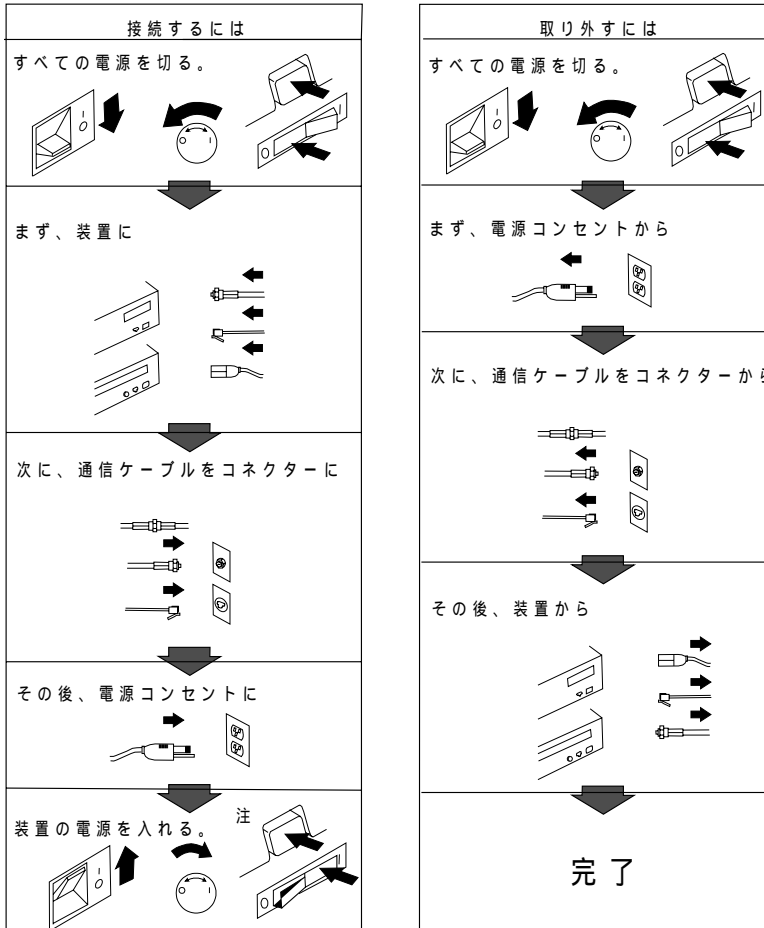
- 水にぬらすこと
- 100°C以上の過熱や焼却
- 分解や充電
- ショート

電池を廃棄する場合、および保存する場合にはテープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混ざると発火、破裂の原因となります。電池は地方自治体の条例、または規則に従って廃棄してください。ごみ廃棄場で処分されるごみの中に捨てないでください。

⚠ 危険

- ケーブル類の取り付け、取り外し順序。

電源コード、電話ケーブル、通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。設置、移動、または製品のカバーを開けたり装置を接続したりするときには、以下のようにケーブルの接続、取り外しを行ってください。



電話ケーブル、通信ケーブルまたはテレビのアンテナ線を接続する製品は、雷の発生時にはケーブルの取り外しはしないでください。

注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。（必ずプラグを持って抜いてください。）
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 本体を持ち上げたり、配置を変えたり、移動したりするときは、思わぬ怪我をしないように注意してください。重すぎるときは、ほかの人の応援を頼んでください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグをACコンセントから抜いておいてください。

はじめに

IBM® Netfinity® SP スイッチ・カード・オプションをお使いいただくと、ご使用の IBM Netfinity SP スイッチを 8 台のサーバー（ノード）から合計 14 台までのサーバー（ノード）に拡張できます。追加したいサーバー（ノード）ごとに IBM Netfinity SP ホスト・アダプター 1 個と IBM Netfinity SP スイッチ・ケーブル 1 本が必要となります。IBM Netfinity SP ホスト・アダプターには、サーバーと IBM Netfinity SP スイッチ・ケーブルを介した IBM Netfinity SP スイッチ・カード・オプションとの間のインターフェースがあります。このアダプターは別途送付されます。IBM Netfinity SP スイッチ・ケーブルは、2.3 M (7.52 フィート)、5.0 M (16.40 フィート)、および 10 M (32.80 フィート) の長さのものを使用できます。

次のコンポーネントが IBM Netfinity SP スイッチ・カード・オプションに含まれています。

- IBM Netfinity SP スイッチ・カード 1 枚
- 変換コネクタ 8 個
- ねじ 1 パッケージ以上
- IBM Netfinity SP 0.53 M ケーブル 1 本
- IBM Netfinity SP スイッチ・カード内部ケーブル 1 本
- 本書

必要なツールについて

このキットの導入には、次のツールが必要となります。

- 小型のマイナスのねじ回し
- プラスのねじ回し

注： 本書に記載の図は、オプションと導入プロセスを表しています。ご使用のハードウェアとは少し違って見える場合があります。

IBM Netfinity SP スイッチ・カード・オプションの導入

次の手順に従って、ご使用の IBM Netfinity SP スイッチに IBM Netfinity SP スイッチ・カード・オプションを導入してください。

1. お使いの IBM サーバーと一緒に提供されている安全に関する情報をよく見てください。
2. IBM Netfinity SP スイッチの電源および周辺機器があればそれらの電源を切ります。
3. 外部ケーブルおよび電源コードを電源から抜きます。
4. 同梱品を開ける前に ESD 帯電防止リスト・デバイスを付けます。

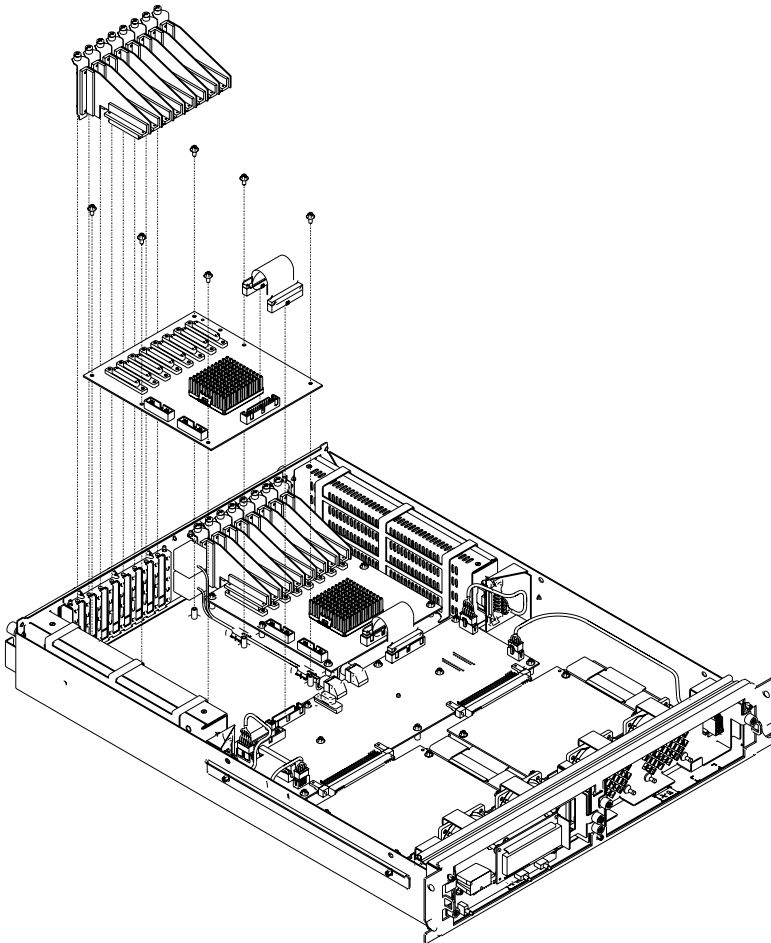


図 1. IBM Netfinity SP スイッチのカバーを取って、カードの導入を示す。

5. マイナスのねじ回しを用いて、前面上部の IBM Netfinity SP スイッチカバー (IBM Netfinity SP スイッチの両面にそれぞれ 2 つのねじがある) を支える 4 つのねじを取り外します。
6. マイナスのねじ回しを用いて、IBM Netfinity SP スイッチの背面の換気孔のあるカバーの後部の隅のそれぞれから 2 つのねじを取り外します。
7. IBM Netfinity SP スイッチの背面の換気孔のあるカバーをまず上げて、取り外します。
8. 次に IBM Netfinity SP スイッチの上部の前面カバーを上げて、取り外します。

9. IBM Netfinity SP スイッチ・カードを導入して、マイナスのねじ回しを用いて、IBM Netfinity SP スイッチの上に SP スイッチ・カードを支えている 6 つのねじ (IBM Netfinity SP スイッチ・カードのそれぞれの面に 3 つある) を差し込みます。
10. マイナスのねじ回しを用いて、変換コネクタ・ポートのブラנקのねじを緩めて、IBM Netfinity SP スイッチからブラנקを取り外します (導入したい変換コネクタごとに 1 つの変換コネクタ・ポートのブラנקを取り外し、合計 8 つまで)。
11. 各変換コネクタ・カードをしっかり IBM Netfinity SP スイッチ・カードのスロット (合計 8 つまで) に挿入して、プラスのねじ回しを用いて上部ばね荷重式変換コネクタそれぞれのねじを締めます。
12. IBM Netfinity SP スイッチ・カード内部ケーブルの一端を IBM Netfinity SP スイッチ・カードの 30 ピン・コネクタに接続し、ケーブルのもう一方の端をサービス・プロセッサ・カードの 30 ピン・コネクタに接続します。
13. IBM Netfinity SP スイッチの上部の前面のカバーを元どおりに置いて、ステップ 5 (2ページ) で取り外したねじをもう一度取り付けます。
14. IBM Netfinity SP スイッチの背面の通気孔のあるカバーを元どおりに置いて、ステップ 6 (2ページ) で取り外したねじをもう一度取り付けます。
15. 前に抜いておいたすべてのケーブルと電源コードを再度接続します。

ケーブルの管理とラベル付け

ケーブルの管理とラベル付けはますます重要になっており、その構成は、ネットワーク接続の従来のラベル付けの範囲を超えております。ご使用のネットワーク接続にラベル付けを行うときは、次のタイプの接続を考慮する必要があります。

- サーバー間
- デスク・サブシステム間
- 複数ネットワーク間
- 電源構成
- ビデオ・サブシステム間

次の例は、ラベル付けと管理が必要な接続のタイプの具体的なものの一部です。

- 光ファイバー・チャネル構成
- サーバー・クラスター
- 同じラックに位置する複数の固有のクラスター
- 複数のラックにまたがって分散している複数の固有なクラスター
- 同じ部屋、ビルディング、または場所にコンポーネントが物理的にあるかどうかに関係のない、クラスター

詳細なケーブル管理とラベル付けが必要となったのは、構成の複雑性と物理的なコンポーネント間で取り得る距離が大きくなったためです。正しいケーブル管理とラベル付けを行うことによってもたらされる利点の一部は次のとおりです。

- 導入の容易さ
- 継続的なクラスターとシステム管理
- 保守容易性の向上

提案を求めて、次の IBM サポート Web サイトにアクセスすることもできます。

<http://www.pc.ibm.com/support>

1. 「Select a Brand (ブランドの選択)」で、**Server** をクリックします。
2. 「Select your family (ファミリーの選択)」で、**Clustering** をクリックします。
3. 「Technical information (技術情報)」で、**Hints and Tips** をクリックします。
4. **All** をクリックします。
5. ご使用の IBM Netfinity クラスターのラベル付けの方法に関する詳細な指示については、**Servers - Cable management and labeling for solutions utilizing racks, n-node Clustering or Fiber Channel** をクリックします。

付録A. ヘルプとサービスに関する情報

保証期間では、1日7時間、1週7日間テクニカル・サポートを得ることができ、¹ ご使用のIBM Netfinity SP スイッチ・カード・オプションに関するどのような質問にも答えます。保証サービスを必要とする場合には、回答または交信を利用できます。さらに、希望すればご自分の場所でサービスを受けることもできます。担当のテクニカル・サポート部員が最善の選択を決める際にお手伝いをします。

コールする前に、以下のステップに従ってコールの準備をしてください。

ステップ 1: サービス・コールの準備

テクニカル・サポート部員を助けるために、次の情報をまとめておいてください。

1. オプション名、記述
2. 購入証書
3. サーバー・モデルおよび製造番号
4. 問題の記述
5. ご使用のシステムについてのハードウェア構成情報

できれば、コンピューターのところにいてください。コールの間に順を追って問題を調べていただくようにテクニカル・サポート部員からお願いする場合があります。

ステップ 2: IBM からヘルプを得る

次の方法のいずれかで援助を得ることができます。

- IBM インターネット・サポート・ページ (<http://www.pc.ibm.com/support>) にアクセスする。
- IBM 代理店、IBM 営業担当部員、または購入店に連絡する。

¹ 応答時間は、受信したコールの数や内容によって異なります。

付録B. 特記事項

特記事項

本書において、日本では発表されていないIBM製品（機械およびプログラム）、プログラミングまたはサービスについて言及または説明する場合があります。しかし、このことは、弊社がこのようなIBM製品、プログラミングまたはサービスを、日本で発表する意図があることを必ずしも示すものではありません。本書で、IBMライセンス・プログラムまたは他のIBM製品に言及している部分があっても、このことは当該プログラムまたは製品のみが使用可能であることを意味するものではありません。これらのプログラムまたは製品に代えて、IBMの知的所有権を侵害することのない機能的に同等な他社のプログラム、製品またはサービスを使用することができます。ただし、IBMによって明示的に指定されたものを除き、これらのプログラムまたは製品に関連する稼働の評価および検証はお客様の責任で行っていただきます。

IBMおよび他社は、本書で説明する主題に関する特許権（特許出願を含む）商標権、または著作権を所有している場合があります。本書は、これらの特許権、商標権、および著作権について、本書で明示されている場合を除き、実施権、使用权等を許諾することを意味するものではありません。実施権、使用权等の許諾については、下記の宛先に、書面にてご照会ください。

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目2-31
AP事業所
IBM World Trade Asia Corporation
Intellectual Property Law & Licensing

商標

次の用語は、IBM Corporation の米国およびその他の国における商標です。

IBM Netfinity

他の会社名、製品名およびサービス名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。

情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) 表示

電波障害自主規制 届出装置の記述

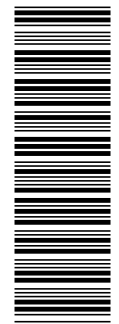
注意:

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。



部品番号: 46L3533

Printed in Japan



46L3533

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12



SA88-6904-00